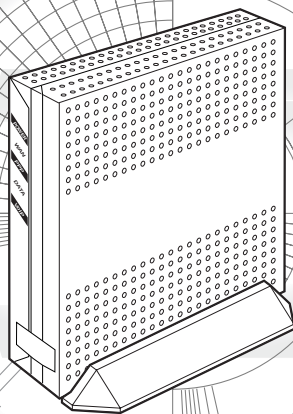


Aterm® BR500Vシリーズ

お使いになる前に



ND-23242(J)-01

はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。
本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- お客様宅内で接続されている通信設備（ACR/LCR等）等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入及び情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

●電波障害自主規制について

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

●輸出する際の注意事項

本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本商品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本商品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

本商品は、輸出貿易管理令別表第9-07項に定める輸出規制品に該当いたしますので日本国外に持ち出す際には日本国政府の輸出許可等必要な手続きをお取りください。許可手続き等にあたり特別な資料等が必要な場合には、Atermインフォメーションセンターにご相談ください。

●ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複製することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。
詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

目次

はじめに	1
目次	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	3
トラブルシューティング	10
JavaScript® の設定を確認する	13
確認シート	18
お問い合わせ	21
お問い合わせ先	21
本商品の輸送時のお取扱いについて	21

- Aterm® は、日本電気株式会社の登録商標です。
- Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 Professional は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Netscape® は、米国 Netscape Communications Corporation の商標です。
- Mac、Macintosh は、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- JavaScript® は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2003

© NEC AccessTechnica, Ltd. 2003

日本電気株式会社および NEC アクセステクニカ株式会社の許可なくソフトウェア、および取扱説明書の全部または一部を複製・改版、および複製物を配布することはできません。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

-  **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

警告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタ（電源プラグ）を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品のACアダプタ（電源プラグ）は、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- ACアダプタ（電源プラグ）は必ず本商品に添付のものをお使いください。他のACアダプタ（電源プラグ）を使用すると火災、感電、故障の原因となります。
また、ACアダプタに物をのせたり、掛けたりしないでください。過熱し、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品添付のACアダプタ（電源プラグ）は日本国内用AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を切り、ACアダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに本商品の電源を切り、ACアダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の電源を切り、ACアダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

警告

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- めれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

その他のご注意事項

- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となる場合があります。

注 意

設置場所

- 本商品は温度 0 ～ 40℃、湿度 10 ～ 90% の結露しない環境でご使用ください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
 - ・ 横向きに寝かせる
 - ・ 収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・ じゅうたんや布団の上に置く
 - ・ テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。必ず添付の縦置きスタンドを使用して縦置きをご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

注 意

電源

- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）はコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず AC アダプタ（電源プラグ）をもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜き、外部の接続線ははずしたことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。
- 感電防止のため、アース線の接続は必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外す場合は必ず AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてから行ってください。
- 長期間で使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。
- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）とコンセントの間のはこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- つなぎかたガイドに従って接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
- 高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
 - ・ ほこりや振動が多い場所
 - ・ 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
 - ・ 高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、パソコンから取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類がはずれたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

お願い

その他のご注意

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。

トラブルシューティング

どこまで設置、設定できているのか現在の症状をご確認のうえ、その原因と対策をご覧ください。

本商品前面の POWER ランプは点灯していますか？ → NG (a 参照)

↓ OK

本商品前面の WAN ランプは点灯していますか？ → NG (b 参照)

↓ OK

本商品背面の PC ポート状態表示ランプは点灯していますか？ → NG (c 参照)

↓ OK

WWW ブラウザにて設定画面が表示されますか？ → NG (d 参照)

↓ OK

設定後、本商品前面の PPP ランプが点灯していますか？ → NG (e 参照)

↓ OK

インターネットに接続できましたか？ → NG (f 参照)

↓ OK

本商品前面の VoIP ランプが緑点灯していますか？ → NG (g 参照)

↓ OK

IP 電話が使えますか？ → NG (h 参照)

a. 本商品前面の POWER ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
POWER ランプが点灯しない	● AC アダプタ（電源プラグ）が壁のコンセントまたは本商品背面の電源ジャックから外れていないか確認してください。 ● AC アダプタ（電源プラグ）がパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。） ● 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてください。

b. 本商品前面の WAN ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
WAN ランプが点灯しない	● 本商品とブロードバンドモデムの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● ETHERNET ケーブルが本商品の WAN ポートとブロードバンドモデムの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか、確認してください。 ● つなぎかたガイドの「接続して電源を入れよう」を参照して配線の確認をしてください。

 ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

c.本商品背面のPC ポート状態表示ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
PC ポート状態表示ランプが点灯しない	● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● LAN ボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ● ETHERNET ケーブルが本商品のPC ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● つなぎかたガイドの「接続して電源を入れよう」を参照して配線の確認をしてください。また、パソコンがLANカード/ボードを認識しているかを確認してください。

 各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。

d.WWW ブラウザで設定画面が表示されない

症 状	原因と対策
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてしまう	パソコンのインターネットプロパティの「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。設定はつなぎかたガイドの「パソコンのネットワークを設定しよう」を参照して確認してください。
インターネットの接続設定でエラーが表示されるまたは、クイック設定 Web 操作が正常にできない	クイック設定 Web をお使いになるときは WWW ブラウザの設定で JavaScript® を有効にしてください。(➡P13 参照)
クイック設定 Web 画面が開けない	複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割りつけたパソコンから本商品を設定するには「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web 画面は開きません。WWW ブラウザのアドレスに、接続事業者またはプロバイダから割りあてられた本商品のグローバル IP アドレス（例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。

 各パソコンメーカーへお問い合わせください。

e.本商品前面のPPP ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
PPP ランプが点灯しない（PPP ランプが点滅し続けている）	● CATV をご利用の場合または PPPoE をご利用にならない場合は、PPP ランプは点灯しません。 ● プロバイダから送られている ID もしくはパスワードがあっていることを確認してください。 ● ユーザー名とパスワードが間違っている →ADSL インターネット接続のユーザー名は、「*****@ispname.ne.jp」（例）のように@以下のプロバイダのアドレスまですべて入力するのが一般的です。プロバイダからのユーザー名とパスワードを再確認して正しく設定してください。

 ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

f. インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
接続に失敗する	● 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。 10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。
接続が成功してもホームページが開けない	DNS サーバアドレスが間違っている → 自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定された DNS サーバアドレスをプロバイダからの情報に従って「クイック設定 Web」画面の「接続先設定」のネームサーバ (DNS サーバ) アドレスの欄に入力してください。



ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

g. 本商品前面の VoIP ランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
電話機を利用していない状態で消灯している	IP 電話の登録がされていません。 契約内容に従って、IP 電話機能の設定を行なってください。詳細は「つなぎかたガイド」または、IP 電話接続事業者（プロバイダ等）の資料をご覧ください。インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用していない状態で赤点灯している	IP 電話利用不可の状態です。 IP 電話機能の設定内容を確認してください。また、インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用している状態（通話状態）で緑点滅している	IP 電話で通話中です。
電話機を利用している状態（通話状態）で橙点滅している	公衆網（NTT 等）を利用して通話中です。



ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

h. IP 電話が使えない

症 状	原因と対策
IP 電話が使えない	本商品背面の WAN ポートとブロードバンドモデムが ETHERNET ケーブルで接続されていることを確認してください。詳細は、添付のつなぎかたガイドをご覧ください。 ブロードバンドモデムがルータモードになっている → PPPoE をご利用の場合、ルータタイプのブロードバンドモデムをご利用になっているお客様は、必ず、ブロードバンドモデムを「ブリッジモード」に変更してください。 ルータモードのままでは、IP 電話はご利用いただけません。 各モデムメーカーに「ブリッジモードへの変更方法」を直接お問い合わせください。



ご契約のプロバイダもしくはブロードバンドモデムメーカーへお問い合わせください。

JavaScript® の設定を確認する

WWW ブラウザ（クイック設定 Web）で設定を行うには JavaScript® の設定を有効にする必要があります。

※ WWW ブラウザの設定でセキュリティを「高」に設定した場合、本商品の管理者用パスワードの設定ができないことがあります。設定できない場合は、以下の手順で JavaScript® を「有効にする」に設定してください。

Windows® XP の場合（Internet Explorer のバージョン 6.0 の例です。）

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [クラシック表示に切り替え] - [インターネットオプション] をダブルクリックする
- 2 [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] をクリックする
- 3 [サイト] をクリックする
- 4 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックをはずす
- 5 [次の Web サイトをゾーンに追加する] に「http://web.setup/」を入力し [追加] をクリックし、[OK] をクリックする
※ IP アドレス（工場出荷時は 192.168.0.1）を入力して設定画面をひらく場合には、
「192.168.0.1」（または設定した IP アドレス）と入力します。
- 6 [OK] をクリックする
- 7 [レベルのカスタマイズ] をクリックし、下向き▼（矢印）をクリックし、画面をスクロールする



- 8 [アクティブ スクリプト] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックする



- 9 [適用] をクリックする

- 10 [OK] をクリックする

Mac OS X の場合 (Internet Explorer のバージョン 5.1 の例です。)

- 1 インターネットエクスプローラを起動してメニューバーの [Explorer] から [環境設定] をクリックする
 - 2 [Web ブラウザ] から [セキュリティゾーン] をクリックする
 - 3 [ゾーン] から [信頼済みサイトゾーン] をクリックする
 - 4 [サイトの追加] をクリックする
- 
- 5 [追加] をクリックする
 - 6 [http://web.setup/] と入力する
※ IP アドレス (工場出荷時は 192.168.0.1) を入力して設定画面をひらく場合には、
「192.168.0.1」(または設定した IP アドレス) と入力します。
 - 7 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックをはずす
 - 8 [Web ブラウザ] から [Web コンテンツ] をクリックする
 - 9 [アクティブコンテンツ] で、[スクリプトを有効にする] にチェックを入れる
 - 10 [OK] をクリックし、メニューバーの [Explorer] から [Explorer 終了] をクリックする

※ WWW ブラウザ (Internet Explorer) を一度終了させないと、設定は反映されません。

Windows® XP の場合 (Netscape® のバージョン 7.0 の例です。)

-
- The screenshot shows the 'My Computer' window with the 'Hardware' tab selected. The 'Device Manager' icon is highlighted in the left sidebar. The main pane displays a list of hardware categories. The 'Sound cards and controllers' category is expanded, showing two sound cards: 'Creative Sound Blaster Audigy' and 'Creative Sound Blaster Live! 5.1'.

Windows® XP の場合 (Netscape® のバージョン 6.0 の例です。)

1 Netscape® を起動する

2 メニューバーから [編集] - [設定] クリックする

3 [カテゴリ] の中から [詳細] をクリックする

4 [JavaScript を有効にする] に
チェックを入れる



5 [OK] をクリックし、メニューバーの [Netscape] から [Netscape
を終了] をクリックする

※アプリケーションを一度終了させないと、設定は登録されません。

確認シート

インフォメーションセンターにお問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

●お客様宅内環境確認シート

■お客様情報	
●お客様氏名	
●ご契約番号	
●ご契約プロバイダ名	
■他接続事業者への契約状況（以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください）	
1.なし 2.あり（事業者名： 契約時期： 年 月頃）	
■パソコン環境	
●コンピュータ環境	
1.メーカー製 メーカー名（ ）型番（ ） 2.自作機	
●ご利用 OS	
1.Windows® XP 2.Windows® 2000 Professional 3.Windows® Me 4.Windows® 98SE（Second Edition） 5.Windows® 98 6.Mac OS（Ver. ） 7.その他	
●インターネット関連ソフトウェア（利用しているものに○をつけてください）	
a.ウィルスバスター b.その他のウィルス対策・ファイアウォールソフト（製品名： ） c.インターネット表示高速化ソフト（製品名： ）	
●周辺機器の有無	
1.なし 2.あり（機器名等： ）	
■LAN 環境	
●ご利用の LAN アダプター名	●ハブを利用して複数台の PC を接続していますか？ 1.1 台のみ 2.複数台を接続（ ）台
●ハブ、ブロードバンドルータ（BR）、無線 LAN の使用	
1.なし 2.あり 種類：（ハブ・ BR ・ 無線 LAN） 製品名（ ）	

■ご自宅・周辺環境

●住居形態

- 1.一軒家 () 階建 2.集合住宅 (アパート・マンション・公団住宅) () 階

●周辺環境 (ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください)

- 1.鉄道 2.高速・高架道路 3.大きな河川・湖 4.高圧送電線
5.電波塔・アンテナ 6.放送局 7.工場 8.空港
9.自衛隊・米軍基地 10.その他 ()

●宅内環境 (本商品設置周辺の電源を利用している状況を確認してください)

- | | |
|---|--------|
| a.本商品の1 m以内にノイズ源がある (冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど) | はい・いいえ |
| b.本商品をPCの上に載せている | はい・いいえ |
| c.本商品の電源をタコ足配線で作っている | はい・いいえ |
| d.本商品の周囲に電源タップがある | はい・いいえ |
| e.その他 | |

■電話回線状況

●モジュラージャック個数 (電話機のさしこみ口) () 個

※複数ある場合、すべてのモジュラージャックで接続確認してください。他のモジュラージャックに通信機器等は接続しないでください。

●PBX 交換器

(ホームテレフォン、ビジネスフォン等)

なし・あり

●ファクス専用機

なし・あり

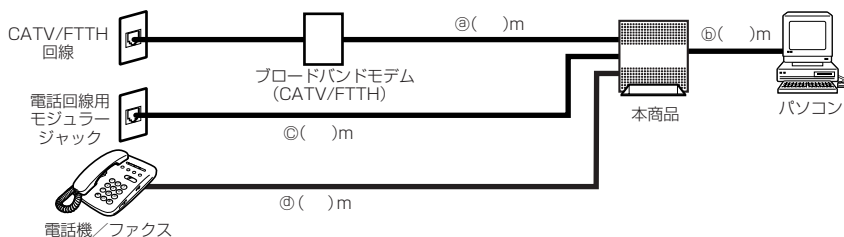
●電話回線を併用するサービスの有無 (以下の中で、現在宅内にあるものすべてに○をおつけください)

- 1.テレホンアダプタ (KDDI、日本テレコムなど)
2.ドアホン (インターフォンと電話機が電話回線を共有)
3.ホームセキュリティ (セコム、SOK など) 4.ガス警報機・検針器
5.火災報知器 6.CATV、CS 放送 (SKY PerfecTV! など)
7.その他 ()

●宅内配線図

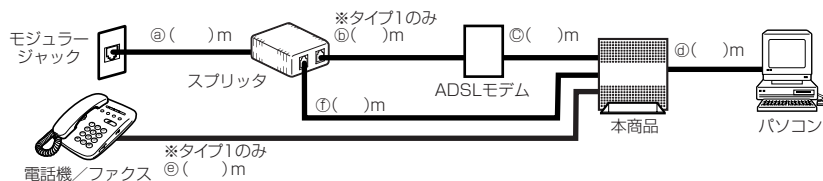
ご自宅内の配線の長さをご記入ください。(単位:メートル)

< CATV/FTTH をご利用のお客様へ >



＜ADSL をご利用のお客様へ＞

※ADSL でタイプ2 をご利用のお客様は、㉑ の欄にモジュージャックから本商品までの距離をご記載ください。㉒㉓ の欄は未記入で結構です。



状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

●状況確認シート

ご契約のプロバイダへお問い合わせいただく前に、ご確認・ご記入ください。

■本商品のランプの点灯/点滅状況

ランプの点灯のしかたは機種によって異なります。
 詳しくは「機能詳細ガイド」をご覧ください。

POWER	緑点灯・橙点灯・赤点滅・消灯
WAN	点灯・点滅・消灯
PPP	点灯・遅い点滅・速い点滅・消灯
DATA	点灯・消灯
VoIP	緑点灯・赤点灯・橙点灯・緑点滅・緑橙点滅・橙点滅・消灯
PC ポート状態表示ランプ	点灯・点滅・消灯

■その他（ハブ、無線 LAN 等で複数台の PC を接続している方のみお答えください）

●ハブなどを取り除き、1 台のみで接続して状況は改善しましたか？

はい・いいえ

●その他、ご質問等ございましたらご記入ください（お困りになっていること等）。

お問い合わせ

お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」をご参照の上、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- 回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダへお願いいたします。
- IP 電話の設定および利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいたプロバイダまたは IP 電話事業者のお問い合わせ先にご連絡ください。

本商品の輸送時のお取り扱いについて

本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- 故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包してください。

MEMO

お願い

- ・ **パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。**
- ・ **回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダへお願いいたします。**
- ・ **IP電話の設定および利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいたプロバイダまたはIP電話事業者のお問い合わせ先にご連絡ください。**

この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。